

第65期 報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

感動をかたちに ▶▶
Turn the delight into reality

 TOKAI RIKA

株式会社 東海理化

(登記社名 株式会社 東海理化電機製作所)



取締役会長

木下 潔

取締役社長

牛山 雄造

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第65期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、当期の業績および対処すべき課題につきましてご報告申し上げます。

当期の業績

当期の世界経済は、新興国全体では成長が鈍化したものの、中国、インドなどで内需が下支えしたため、依然として高い成長率を維持し、世界経済を牽引しました。一方、先進国では、欧州の債務問題、タイの洪水、日本の震災の影響などで一時的に景気後退の局面となりましたが、債務問題の不安感後退や震災復興需要により、年央以降、緩やかな回復基調となりました。そのため、世界経済全体では、緩やかな回復基調で推移しました。

自動車業界におきましては、景気が回復傾向の米国や、成長は鈍化しつつも高水準を維持している中国、インドでは、

前年に比べ、自動車の販売台数が増加しました。また、洪水の影響を受けたタイを除いた他のアジアの国々では、市場拡大による販売台数の高い伸びを示しました。一方、経済状況が不安定な欧州や震災の影響を受けた日本では、販売台数が若干の減少となりました。世界全体では、欧州や日本での落ち込みを米国や新興国での増加がカバーし、前年を若干上回りました。

このような環境下におきまして、当社グループは小型車市場の拡大、市場の新興国へのシフト、円高、震災やタイの洪水による影響など、取り巻く環境の変化、厳しい競争や収益

確保が難しい状況乗り越え、更なる成長を遂げるため、「品質」「新製品開発」「アジアで勝つ」「経営体質の強化」の4つの柱を重点に取り組みでまいりました。「品質」では、品質リスクの上流部門での潰しこみなど、重大不具合の未然防止活動の強化を図り、「新製品開発」では、将来のニーズを先取りした新製品を創出し、「アジアで勝つ」では、アジアを中心とした新興国市場の旺盛な需要を取り込むため、インドネシアに新会社を設立し、ブラジルに新工場を立ち上げるなどしました。また、「経営体質の強化」では、成長のための最適資源配分の実現や「ムダ・ムラ・ムリ」を徹底的に排除し、固定費を抑制する活動を展開してまいりました。

当期の業績につきましては、売上高は3,195億7千7百

対処すべき課題

当社グループとしましては、欧州経済の低迷、原油価格高騰による自動車販売の先行き不透明な部分に加え、市場の新興国へのシフトに伴い、厳しい価格競争や収益確保が難しい状況が続くと見込んでおります。この状況を乗り越え、当社グループが更なる成長を遂げるため、成長戦略の4つの柱「品質」「新製品開発」「アジアで勝つ」「経営体質の強化」で広がりが出た活動をやりきり、確実に自分達のものとし、更に強みとして発展させてまいります。「品質」では、重大不具合の未然防止活動の更なるレベルアップとグローバルへの展開を実施、「新製品開発」では、新規受注品の確実な量産化、更なる拡販に向けての次世代製品の開発を進め、「アジアで勝つ」では、各地域課題を着実に潰しこみ、地域に適した事業を展開しつつ、成長著しい新興国市場の需要を確実に取込む活動を

万円と前期に比べ80億4千5百万円（2.5%）の減収となりました。利益につきましては、グループを挙げて原価低減活動に取り組みましたが、円高の影響などにより経常利益は149億7千7百万円と前期に比べ50億8千1百万円（25.3%）の減益となりました。当期純利益は81億2千3百万円と前期は客先の市場回収処置に伴う製品保証引当金繰入額を特別損失として計上していたこともあり前期に比べ28億8千9百万円（55.2%）の増益となりました。

当期の配当金につきましては、昨年11月に中間配当金を1株につき14円とさせていただきます。期末配当金につきましては、1株につき16円とし、年間としては前期と同額の1株につき30円となりました。

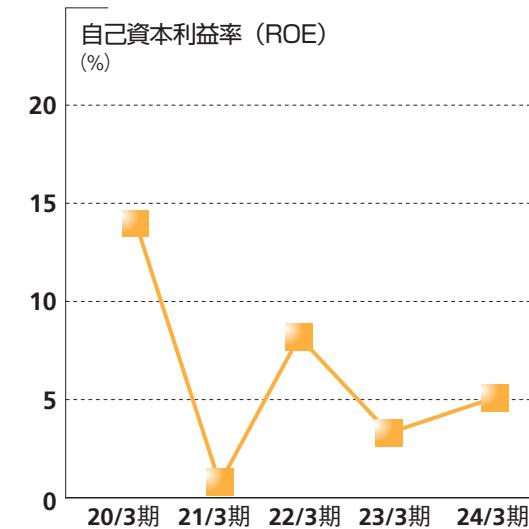
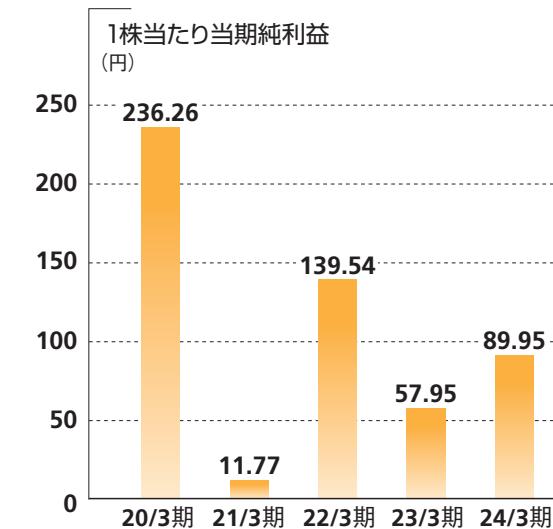
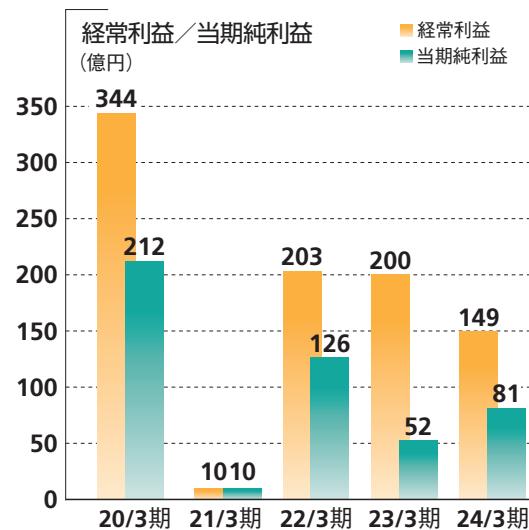
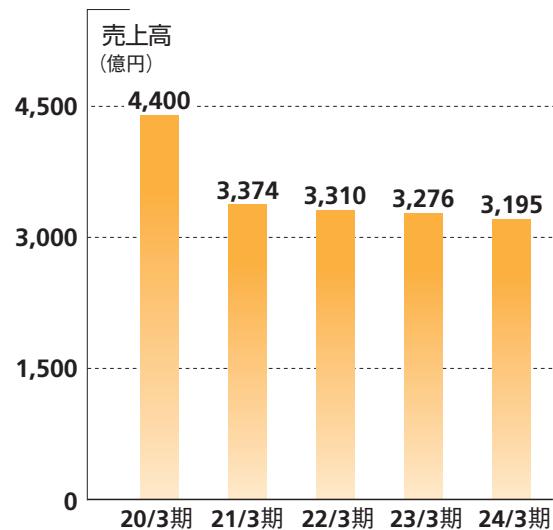
推進し、また、「経営体質の強化」では、継続的な改善と人材育成で生み出したリソースを付加価値の高い業務や重点施策に配分し、強固な経営基盤を確立してまいります。

当社グループは、グループを挙げて「スピード」「実行」「フォロー」を徹底し、1人ひとりが仕事の質を高め、技を究めることにより、ニーズを先取りする製品を生み出し、成果を出すことで、新しい未来を築いてまいります。また、法令遵守、社会貢献等、社会的責任を果たすことで企業価値向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

▶▶ 連結決算ハイライト



▶▶ 地域別状況

日本

売上高は2,298億3千3百万円と前期に比べ35億4千万円(△1.5%)の減収となりました。営業利益は、円高の影響はあるものの、合理化等に積極的に取り組んだことにより74億6千2百万円と前期に比べ3億4千9百万円(4.9%)の増益となりました。

北米

売上高は534億2千9百万円と前期に比べ43億6千4百万円(△7.6%)の減収となりました。営業利益は、売上高の減少などにより2億7千万円と前期に比べ15億4千2百万円(△85.1%)の減益となりました。

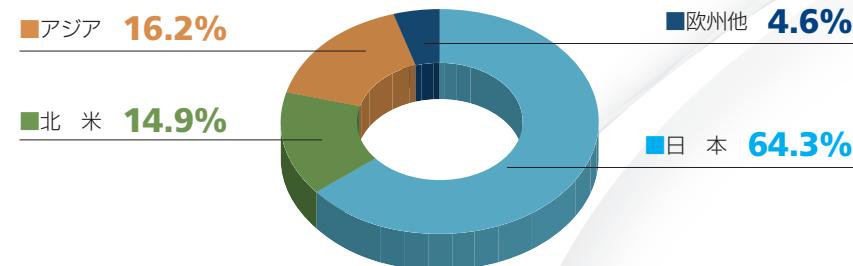
アジア

売上高は577億3千3百万円と前期に比べ24億8千1百万円(△4.1%)の減収となりました。営業利益は、売上高の減少やタイの洪水による影響などにより52億7千万円と前期に比べ41億8千2百万円(△44.2%)の減益となりました。

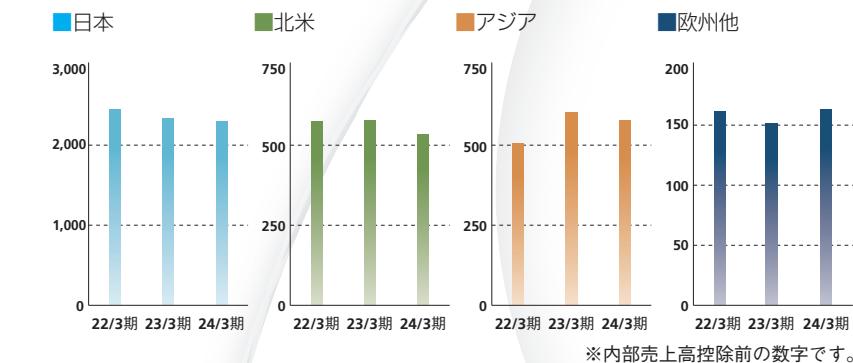
欧州他

売上高は163億7千万円と前期に比べ11億7千3百万円(7.7%)の増収となりました。営業利益は、5千2百万円と前期に比べ2億4千9百万円(△82.7%)の減益となりました。

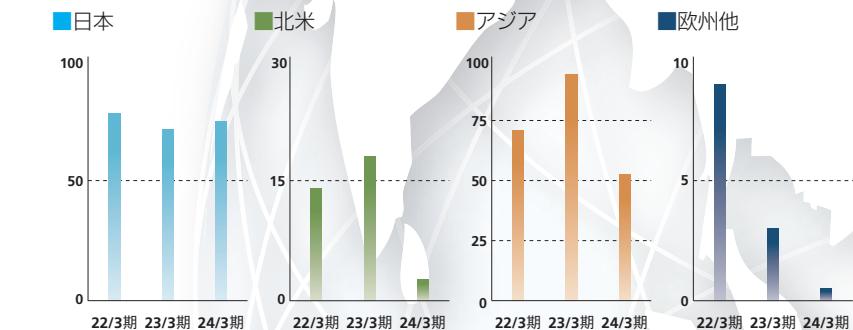
地域別売上高構成比



地域別売上高 (億円)



地域別営業利益 (億円)



ブラジル子会社
TRBRにめっき設備を新設

平成23年、新工場へ移転した当社のブラジル子会社「TRBR INDUSTRIA E COMERCIO LTDA.」(=TRBR)で、平成24年2月、新たにめっき設備を導入し稼働させました。レバーコンビネーションスイッチなどの各種スイッチやシフトレバーなどの生産のほか、新たにめっき工程を加えたことで、より付加価値の高い製品をお客様に提供することができるようになりました。



第42回東京モーターショーに出展、
多くの来場者で賑わう

平成23年12月、東京ビッグサイトにて開催された第42回東京モーターショーに当社は“見る”“触れる”“つながる”をキーワードに出展しました。情報操作の楽しさを体感できる体験シミュレーターに加え新型レクスGSに搭載された竹ステアリングホイールなどの最新製品、カムリに搭載されている「4方向ステアリングスイッチ」など、人とクルマを結ぶ各分野の製品を紹介しました。



本社・安全実験棟の
新スレッド試験機が稼働

平成23年4月より本社・安全実験棟に設置した新スレッド試験機が稼働しています。この試験機は、超高応答性で実車波形のチューニングができ、多様な評価試験に対して、柔軟に対応することができるようになっています。また操作も簡素化されているため、業務の効率化が図られています。



東北応援チャリティーイベント
(バルーンリリース)を開催

東日本大震災から1年が経った今年の3月11日、当社では東北応援のチャリティーイベントとして、バルーンリリースを行いました。毎年この時期に実施している、社員とその家族による近隣河川の清掃活動の後、土に返る天然ゴム製の白いバルーン100個に、震災で被災された方への応援メッセージを書きこみ、1日も早い復興への願いを込めて、一斉に空へ放ちました。



人の意思を伝えるスイッチをはじめとする快適なヒューマン・インターフェイス、財産としてのクルマを守る安心のセキュリティシステム、人の生命を安全に守るセーフティシステム。その基盤となるエレクトロニクス技術を駆使して、これら人とクルマがふれあう3つの分野で「快適、安心、安全」をお届けしています。

Switch/Interface

スイッチ/インターフェイスシステム

ドライバーの意思を車に正確に伝える適確な操作性とわかりやすさ、機能美を追求した製品を提供しています。



エレクトロシフトマチック



レバーコンビネーションスイッチ



プッシュスタートスイッチ

Security

セキュリティシステム

高度な盗難防止機能を機械的・電子的に実現し、安心と使いやすさを両立させる製品を提供しています。



スマートキー携帯機
& エマージェンシーキー



リモートキー&レーザー



イモビライザー

Safety

セーフティシステム

万一の衝突時に乗員を保護するシートベルト、操舵する手になじむ質感の高いステアリングホイール、視認性を向上させるミラー製品などを提供しています。



ブリアクラッシュ対応機能付きシートベルト



サイドターンランプ・
足元照明付きドアミラー



本車ステアリングホイール(※)

Electronics & Others

エレクトロニクス&その他

自動車用エレクトロニクス
関連製品



住宅用電気錠「ラ・ロック」



自動車装飾品

◆住宅設備機器
自動車技術の応用で住宅セキュリティニーズに対応し、利便性も高い製品を提供しています。

オーナメントなど車を引き立てる装飾品を当社独自にデザイン提案し提供しています。



電源ECU

車両のエレクトロニクス化に対応した機能制御・状況検知用製品や、各種コネクタなどを提供しています。

※ステアリング事業は豊田合成(株)と協業しています。

連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位: 百万円)

科目	当期 (24.3.31現在)	前期 (23.3.31現在)
資産の部		
流動資産	156,598	150,976
現金及び預金	21,749	27,156
受取手形及び売掛金	54,954	41,643
有価証券	40,243	45,479
棚卸資産	23,004	22,460
その他	16,645	14,235
固定資産	116,619	108,727
有形固定資産	72,870	69,932
建物及び構築物	25,617	26,173
その他	47,252	43,758
無形固定資産	1,601	2,024
投資その他の資産	42,147	36,771
資産合計	273,217	259,704

連結損益計算書 (単位: 百万円)

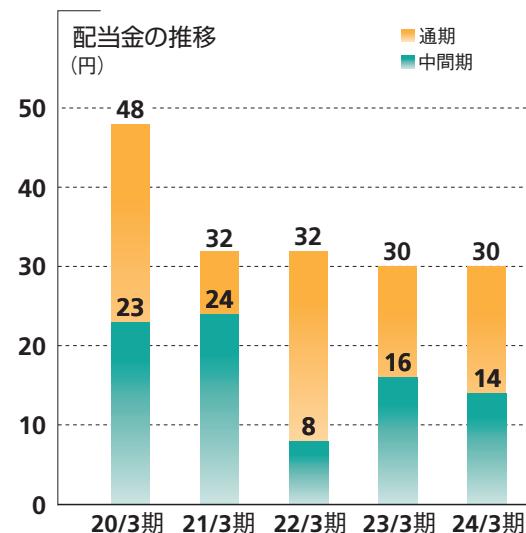
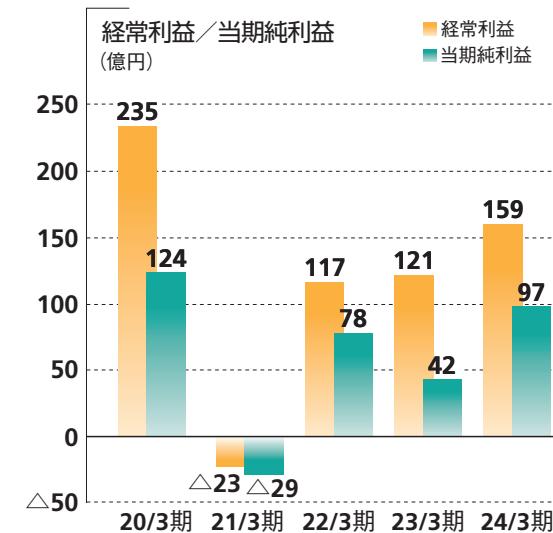
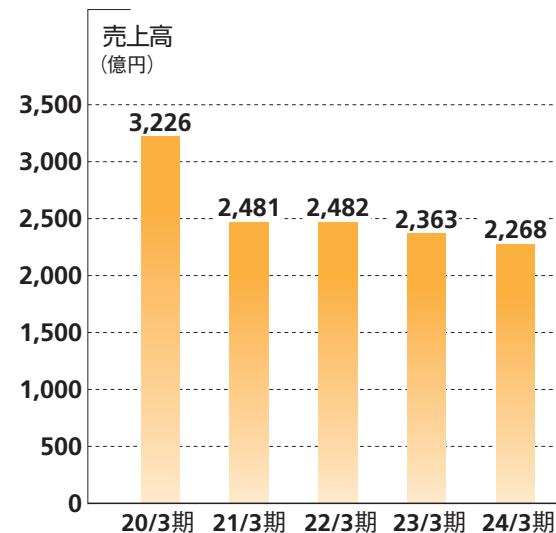
科目	当期 (自23.4.1) 至24.3.31)	前期 (自22.4.1) 至23.3.31)
売上高	319,577	327,622
売上原価	280,552	279,820
売上総利益	39,025	47,802
販売費及び一般管理費	25,868	28,895
営業利益	13,156	18,906
営業外収益	2,364	1,582
営業外費用	543	430
経常利益	14,977	20,058
特別利益	103	67
特別損失	524	12,719
税金等調整前当期純利益	14,556	7,405
法人税、住民税及び事業税	2,734	3,303
法人税等調整額	3,587	△1,819
少数株主損益調整前当期純利益	8,234	5,922
少数株主利益	110	688
当期純利益	8,123	5,234

科目	当期 (24.3.31現在)	前期 (23.3.31現在)
負債の部		
流動負債	84,340	72,954
支払手形及び買掛金	50,240	38,716
未払費用	12,528	10,775
その他	21,571	23,462
固定負債	23,678	25,625
長期借入金	5,956	7,878
退職給付引当金	16,752	16,748
その他	969	998
負債合計	108,018	98,579
純資産の部		
株主資本	171,375	165,778
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,134	25,134
利益剰余金	130,434	124,833
自己株式	△7,049	△7,045
その他の包括利益累計額	△10,293	△9,117
その他有価証券評価差額金	△278	△42
為替換算調整勘定	△10,015	△9,074
新株予約権	777	662
少数株主持分	3,339	3,801
純資産合計	165,198	161,125
負債及び純資産合計	273,217	259,704

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

科目	当期 (自23.4.1) 至24.3.31)	前期 (自22.4.1) 至23.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,833	30,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,341	△11,428
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,827	△4,795
現金及び現金同等物に係る換算差額	△545	△1,598
現金及び現金同等物の増減額	△10,881	13,133
現金及び現金同等物の期首残高	67,462	54,329
現金及び現金同等物の期末残高	56,581	67,462

個別決算ハイライト



配当金について

平成24年6月13日開催の第65回定時株主総会において、平成24年3月31日を基準日として行う期末配当につき、次のとおりご承認いただきました。

1	期末配当金	1株につき16円
2	期末配当の効力発生日 (支払開始日)	平成24年6月14日

株式の状況 (平成24年3月31日現在)

株式の総数

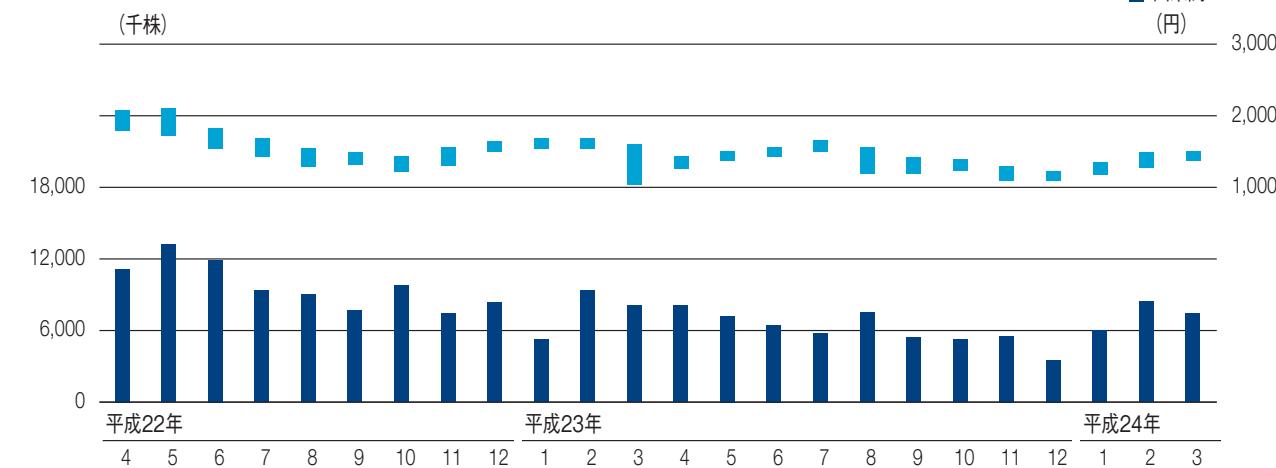
発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	94,234,171株
株主数	8,950名

大株主 (上位10名)

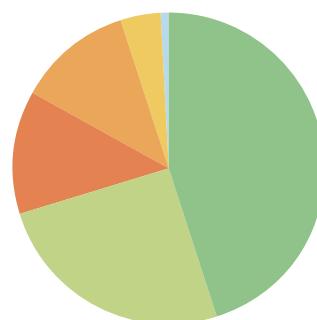
株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
トヨタ自動車株式会社	29,367	31.16
株式会社デンソー	8,839	9.38
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5,052	5.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,352	4.61
第一生命保険株式会社	2,375	2.52
全国共済農業協同組合連合会	2,367	2.51
東海理化社員持株会	1,084	1.15
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103	902	0.95
ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リ	818	0.86
ノーザン トラスト ガンジー アイリツシュ クライアantz	818	0.86
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	797	0.84

(注) 当社は、自己株式3,920千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

株価および出来高の推移



株式の所有者別分布状況



国内法人	45.2%
金融機関	25.1%
外国人	12.9%
個人	11.8%
自己名義	4.2%
証券会社	0.8%

会社情報 (平成24年3月31日現在)

会社概要

資本金

228億円

従業員数

連結	15,663名
単独	6,055名

本社所在地

愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地
(〒480-0195)
TEL (0587)95-5211(代表)

主要な事業所

本社工場、豊田工場、音羽工場、萩工場 (以上愛知県)
東京営業所 (神奈川県)、大阪営業所 (大阪府)
広島営業所 (広島県)、東北技術センター (山形県)

連結子会社

28社
(日本8社、北米5社、アジア11社、欧州他4社)

持分法適用会社

6社
(日本3社、北米1社、アジア2社)

役員一覧 (平成24年6月13日現在)

※ 取締役会長	木下 潔	常務取締役	平野 均
※ 会長執行役員		常務取締役	
※ 取締役社長	牛山 雄造	常務取締役	森 幹宏
※ 社長執行役員		常務取締役	
※ 取締役副社長	恒川 清	常務取締役	中村 弘之
※ 副社長執行役員		常務取締役	
専務取締役	岩田 仁	常務取締役	谷野 雅春
専務執行役員	石田 昭二	常務取締役	武馬 宏治
専務執行役員	服部 峰雄	常務取締役	大林 良弘
専務執行役員	濱本 忠直	取締役	白崎 慎二
専務執行役員	河川 憲司		
専務執行役員	脇谷 忠志		
常勤監査役	西尾 弘	監査役	笹津 恭士
常勤監査役	西村 雄治	監査役	加藤 光久
		監査役	堀江 正樹
執行役員 (常務待遇)	加藤 幹夫	執行役員	後藤 雅一
執行役員	松山 昌樹	執行役員	田中 吉弘
執行役員	佐藤 幸喜	執行役員	山本 利昌
執行役員	野口 和彦		

(注) ※印は、代表取締役であります。

主要な海外の連結子会社・関連会社

連結子会社

TRAM, Inc.	アメリカ
TRMI, Inc.	アメリカ
TAC Manufacturing, Inc.	アメリカ
TRIN, Inc.	アメリカ
TRQSS, Inc.	カナダ
天津東海理化汽車部件有限公司	中国
無錫理昌科技有限公司	中国
佛山東海理化汽車部件有限公司	中国
理嘉工業股份有限公司	台湾

TRP, Inc.	フィリピン
TOKAI RIKI ASIA CO.,LTD.	タイ
TOKAI RIKI (THAILAND) CO., LTD.	タイ
Thai Seat Belt Co., Ltd.	タイ
TOKAI RIKI MINDA INDIA Private Limited	インド
PT. TOKAI RIKI INDONESIA	インドネシア
TRB Limited	イギリス
TRCZ s.r.o.	チェコ
Tokai Rika Belgium N.V.	ベルギー
TRBR INDUSTRIA E COMERCIO LTDA.	ブラジル

関連会社

TGR Technical Center, LLC	アメリカ
株式会社新昌電機	韓国
株式会社STF	韓国
MINDARIKA PRIVATE LIMITED	インド

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6995
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063) 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031 ホームページ http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
同事務取扱場所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
各種お問合せ先 ／郵便物送付先	電子公告 ただし、電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。 (アドレス) http://www.tokai-rika.co.jp/
上場取引所 公告の方法	

ホームページをご利用ください

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社の幅広い情報を提供しています。なお、公告についても、ホームページに掲載いたします。皆様のアクセスをお待ちしております。

<http://www.tokai-rika.co.jp/>



お知らせ

1. 未受領の配当金のお受取りについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
なお、配当金は支払開始の日から満3年を経過いたしますと、定款の定めによりお支払いができなくなりますので、お早めにお受け取りください。

2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等について

口座を開設されている証券会社にお申出ください。
なお、特別口座に口座をお持ちの株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

3. 「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

